



- 本社所在地：三重県伊賀市
- 事業概要：
 - ・自動車・産業機械など高精度精密部品の旋削／切削加工
- 常時使用する従業員：26名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：25.6億円
(2025年8月期)
- 法人番号：5190001008903
- Web：
<https://www.nagatsuji-seiko.jp/>

長辻精工株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
長辻 孝幸

スローガン「考動力で笑顔を作る」

「探求心」と「技術」で創造し、「知恵・工夫」と「本気」で考動する。
「助け合い」と「感謝」が絆を生み、その結果として自分たちやステークホルダーの皆様の【笑顔を作る】
このような組織で在りたいと強く想い邁進して参ります。
我々は決して「できません」とは言いません。お客様のニーズに応えるためには何が必要か？
もし、我々の力だけではできない事でも お客様と共に悩み、解決策を模索したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、年率15%程度の成長を目指す。
現在の軸受世界市場規模約14兆円に対し、弱気な年率成長予測で5.1%、強気な予測では9.5%と予測されている。この成長需要を特に成長が期待される大径薄肉薄幅加工技術の向上によって獲得する。又、現在も一部対応しているステアリングや航空宇宙関連部品等、複合加工を要する製品の受注にも注力する。

課題

軸受完成品メーカーであるお客様のうれしさ創出が最優先事項。
お客様の軸受完成品生産における海外メーカーとの競合に打ち勝つ価格競争力向上に貢献するためには、旋削加工段階でのダントツ精度、DX推進による物流改革、サプライチェーン川上企業との適正材料研究などが必須。これらを推進するための人材確保～育成と生産・研究設備の導入及びスペース確保が喫緊の課題と認識している。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

隣地取得と新工場の建設を検討～推進中。
これにより、設備投資による生産体制増強と研究開発用設備の導入が実行可能なスペースを確保する。又、海外現地法人の設立を行い、単純形状大口製品の海外生産移管を推進する。さらには弊社がこれまで培ってきた加工技術や生産ノウハウを反映させた高度生産設備の内製化を目指し、省力化生産設備メーカーや板金溶接等を得意とする企業をM&Aにより取得することを目指す。

実施体制

社長を軸とした推進体制を基本とし、新工場建設計画・生産/設備導入計画・DX推進計画・人材育成/人事採用計画・海外事業立ち上げ計画・M&A推進計画をそれぞれ立案する組織を立ち上げる。又、金融機関からの情報提供や専門家からの提言・助言を得る仕組みを確立し、確実に実行できる体制を構築する。